

資料

1 オレンジタウン構想推進プロジェクトチーム開催要領

(目的)

第1 急速な高齢化の進行により、認知症高齢者の大幅な増加が見込まれており、認知症対策は喫緊の課題であることから、保健・医療・福祉の専門機関が集積するあいち健康の森とその周辺地域（大府市、東浦町）を対象として、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる認知症に理解の深いまちづくりのモデルとするオレンジタウン構想を策定するため、オレンジタウン構想推進プロジェクトチーム（以下、「プロジェクトチーム」という。）を開催する。

(所掌事務)

第2 プロジェクトチームは、オレンジタウン構想のコンセプト、将来像、参加主体の取組や連携の方策等を協議し、オレンジタウン構想を策定する。

(構成)

第3 プロジェクトチームは、別表1に掲げる委員により構成する。

(ワーキンググループ)

第4 プロジェクトチームには、次のワーキンググループを設けるものとする。

- (1) 地域連携ワーキンググループ
- (2) 研究・病院ワーキンググループ

2 地域連携ワーキンググループは別表2、研究・病院ワーキンググループは別表3に掲げる委員により構成する。

(座長)

第5 プロジェクトチーム、ワーキンググループには座長を置く。

2 座長は、プロジェクトチーム、ワーキンググループを統括し、各会議の進行にあたる。

(会議)

第6 会議は、愛知県健康福祉部長が招集する。

2 委員は、会議に出席できないときは、その指名する代理人を出席させることができる。

3 座長が必要と認めるときは、会議に臨時委員を置くことができる。また、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第7 プロジェクトチーム、ワーキンググループの庶務は、愛知県健康福祉部高齢福祉課及びオレンジタウン構想調査の委託事業者である有限責任監査法人トーマツにおいて処理する。

(雑則)

第8 この要領に定めるもののほか、プロジェクトチーム、ワーキンググループに必要な事項は、愛知県健康福祉部長が別に定める。

附 則

この要領は、平成29年4月26日から施行し、オレンジタウン構想の策定をもって廃止する。

附 則

この要領は、平成29年7月19日から施行し、オレンジタウン構想の策定をもって廃止する。

別表 1

オレンジタウン構想推進プロジェクトチーム委員

(敬称略)

区分	所属	職	氏名
有識者 (五十音順)	名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学	教授	葛谷雅文
	特定非営利活動法人日本医療政策機構	代表理事	黒川清
	藤田保健衛生大学医学部 認知症・高齢診療科	教授	武地一
関係団体	公益社団法人全国老人保健施設協会	会長	東憲太郎
	公益社団法人愛知県医師会	会長	柵木充明
あいち健康の 森内専門機関	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター	理事長	鳥羽研二
	社会福祉法人 仁至会 認知症介護研究・研修大府センター	副センター長	加知輝彦
	あいち健康の森健康科学総合センター	センター長	津下一代
地元市町	大府市	市長	岡村秀人
	東浦町	町長	神谷明彦
行政（国）	内閣官房 健康・医療戦略室	次長 (前 次長)	鎌田光明 (大島一博)
	厚生労働省 医政局医療経営支援課	課長	佐藤美幸
	厚生労働省 老健局総務課 認知症施策推進室	室長 (前 室長)	田中規倫 (宮腰奏子)
	厚生労働省 東海北陸厚生局	局長 (前 局長)	堀江裕 (大森豊緑)
行政（県）	愛知県	政策顧問	植村公一 【座長】
		副知事 (前 副知事)	宮本悦子 (堀井奈津子)
アドバイザー	岡山大学	客員教授	宮島俊彦

別表2

オレンジタウン構想推進プロジェクトチーム 地域連携ワーキンググループ委員

(敬称略)

区分	所属	職	氏名
有識者 (五十音順)	名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学	教授	葛谷雅文
	特定非営利活動法人日本医療政策機構	アソシエイト	栗田駿一郎
	藤田保健衛生大学医学部 認知症・高齢診療科	教授	武地一 【座長】
関係団体	一般社団法人愛知県老人保健施設協会	会長	岡田温
	公益社団法人愛知県医師会	副会長	城義政
あいち健康の 森内専門機関	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター	理事長特任補佐	鈴木隆雄
	社会福祉法人 仁至会 認知症介護研究・研修大府センター	研修指導主幹	山口喜樹
	あいち健康の森健康科学総合センター 健康開発部	チームリーダー	栄口由香里
地元市町	大府市健康都市推進局健康都市推進課	係長	平野陽介
	東浦町健康福祉部福祉課	課長補佐兼高齢福祉係長	三浦里美
行政(国)	厚生労働省 老健局総務課 認知症施策推進室	室長 (前 室長)	田中規倫 (宮腰奏子)
	厚生労働省 東海北陸厚生局	局長 (前 局長)	堀江裕 (大森豊緑)
行政(県)	愛知県健康福祉部高齢福祉課	課長	小木曾尚登

【臨時委員(第2回、第3回、第4回)】

所属	職	氏名
公益社団法人 認知症の人と家族の会 愛知県支部	代表	尾之内直美

別表3

オレンジタウン構想推進プロジェクトチーム 研究・病院ワーキンググループ委員

(敬称略)

区分	所属	職	氏名
有識者 (五十音順)	名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学	教授	葛谷雅文 【座長】
	特定非営利活動法人日本医療政策機構	アソシエイト	栗田駿一郎
	藤田保健衛生大学医学部 認知症・高齢診療科	教授	武地一
関係団体	公益社団法人愛知県医師会	副会長	城義政
あいち健康の 森内専門機関	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター	研究所長	柳澤勝彦
	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター	もの忘れセンター長	櫻井孝
行政 (国)	内閣官房 健康・医療戦略室	次長 (前 次長)	鎌田光明 (大島一博)
	厚生労働省 医政局医療経営支援課	課長	佐藤美幸
行政 (県)	愛知県健康福祉部高齢福祉課	課長	小木曾尚登
	愛知県健康福祉部保健医療局健康対策課	課長	近藤良伸

2 審議経過

○ 第1回オレンジタウン構想推進プロジェクトチーム

平成29年5月22日（月）

「あいちオレンジタウン構想」における取組の方向性について審議

○ 地域連携ワーキンググループ

地域づくりの取組の内容について協議

第1回 平成29年6月1日（木）

第2回 平成29年6月29日（木）

第3回 平成29年7月19日（水）

第4回 平成29年8月18日（金）

○ 研究・病院ワーキンググループ

研究開発の取組の内容について協議

第1回 平成29年7月13日（木）

（注）ワーキンググループとは別に、プロジェクトチーム座長と国立長寿医療研究センターとの個別協議を実施（平成29年8月21日（月））

○ 第2回オレンジタウン構想推進プロジェクトチーム

平成29年9月12日（火）

ワーキンググループで協議した取組内容を盛り込んだ「あいちオレンジタウン構想」について審議